

今治市ガバメントクラウドファンディング事業「FC 今治
オリジナルデザインマンホール」を制作し、地域の挑戦を
応援しよう！ 共同記者発表 ②

令和6年10月21日

株式会社今治. 夢スポーツ

代表取締役社長 矢野 将文 様

こんにちは。

FC 今治を運営いたします株式会社今治. 夢スポーツ社
長の矢野と申します。本日は、ガバメントクラウドファン
ディング事業の共同記者発表にお越しいただきまして誠
にありがとうございます。

我々、FC 今治のトップチームは、現在、残り 5 試合を
残して 2 位という結果となっています。現場スタッフの
頑張りをはじめ、ファン・サポーター及び企業の皆さまよ
り応援していただき、J2 昇格へ向け、多くの期待を寄せ

ていただいている状況でございます。日頃のご声援に心より感謝を申し上げますとともに、目の前の 1 試合 1 試合を大切にしていまいりたいと思います。ぜひ応援のほどよろしくお願いいたします。

今回、今治市さまより、ガバメントクラウドファンディングのご提案をいただきまして、本当にありがとうございます。私たち FC 今治に関連するデザインを用いて、生活を支える大切なインフラである「マンホール」を通じて応援いただけることを心より嬉しく思っております。

私たち FC 今治は、このふるさと納税制度を活用して、スタジアムの資金調達を行いました。ふるさと納税制度も少しずつ世の中に広がり、今では誰もが知っている制度となっていますが、改めて良いご縁をいただいたと感じております。

また、FC 今治は、クラブが発足して 10 年が経ちました。岡田武史がオーナーに就任し、理念と夢を掲げたことで、選手、コーチ、そしてスタッフが、ここ今治市にやってま

いりました。トップチームとして、今では1試合平均3,700人程のお客様にいつも楽しんでいただけるような試合をすると同時に、先ほど市長様からもご紹介がありましたとおり、企業理念に沿って教育事業、健康事業も展開してまいりました。少しずつではありますが、皆さまにお認めいただくと同時に、応援していただく方も増えたことで、今日の日がございます。

そして、私たちのクラブに関連するデザインをマンホールとして制作いただけることは、少しずつ皆さまに信頼をしていただけるようになったという意味で感慨深いものがございます。

改めまして、今回のガバメントクラウドファンディング事業によって応援の気運を盛り上げていただくことを励みに、1試合1試合、頑張りたいと思います。ホーム戦は残り2試合、11月3日と24日にございます。是非とも満員のお客様で選手の背中を後押しいただければと思っています。

最後になりますが、先ほどご担当の伊達さまにご説明
いただきましたとおり、若い方々が真剣にご検討いただき、
ここ今治を盛り上げるため、我々FC 今治に対してご
提案いただいたことを、心より感謝申し上げます。そして、
FC 今治が皆さんの活動の拠点、あるいは活動のきっかけ
になっていることを、心より嬉しく思っております。

本日は誠にありがとうございました。